

令和8年度 校長 あいさつ

本校の校長として3年目を迎えました、山下 尚子(やました なおこ)と申します。

大清水中学校は境川の水辺にあり、季節の花々や、木々にやってくる鳥たちのさえずりなど、自然との調和を感じることでできる場所にあります。春にはウグイスが子どもたちや来校者を迎え、秋も深まる頃には、リスが餌を探したり隠したり。今年の子どもたちも、季節を感じながら毎日を過ごし、地域の方にも見守られ、素直で思いやりのある人に育っていると感じています。校長として3年目ですが、着任は4年目になります。自然と人との調和と大清水地区の温かさを常に感じています。

今年度の本校の学校教育目標は、

「あらゆることに感謝し、たゆまず努力し続け、創造力を高めて

「**よりよく生きる力を育成する**」 といたしました。

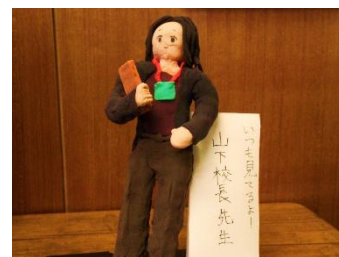
次の6つの重点項目をもとに、具体的に動き、子どもたちがよりよく生きる力を学校全体で育んでいきたいと思っています。

- 自治活動の充実
- 学びを実感できる授業づくり
- 特別支援級とのつながり
- 不登校生徒への学習支援
- 地域とともに育む防災教育
- ワークライフバランス

子どもたちの未来のために保護者、地域の皆様と力を合わせ、職員一同尽力いたします。

着任当時の美術部さんが作ってくれました。
若く美人に作ってくれてありがとう！
「いつも見てるよ！」とあるのは…ちょっと怖いかも？
廊下から授業を覗いたり、
勝手に教室に入ったりしてるから？
いつも見守っているよ！
学校だからこそできる学びを重ねていってくださいね。

どうぞよろしくお願いいたします。



昨年度に引き続き、今年度も文科省の「学校安全総合支援事業」を受託しています。緑と水の豊かな大清水地区。大好きなこの地域の防災について、地域の皆様と生徒や職員で考え行動していきたいと思っています。